



闇やみの中でこそ

ひかり かがや
光は輝く

闇の中でこそ 光は輝く
どんな小さな炎も
誰かに届くでしょう

(ヒナタカコさん)
『愛の灯』より

仏ほとけさまの教えは、しばしば光に
譬たとえられます。光は、闇やみを照らすも
の。では、闇とは一体どこにあるの
でしょうか。それは人間の心の中、
そしてこの世を覆おおっているというの
です。

人間の中には闇があります。しか
も自らが闇の中にいることに気がつ
いていません。

光は、闇を闇と知らせながら、闇
の中でこそ、輝かがやきを發揮はつきするのでし
ょう。

「闇の中でこそ、光は輝く」
そのことを実感したいものです。



↑「子どものつどい in 真宗会館」(4/2) 存明寺からも団体で参拝しました。

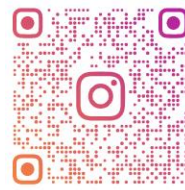
↓ インスタ ↓

↓ 存明寺 HP ↓

存明寺の HP <https://zonmyoji.jp>

存明寺 Instagram と HP 定期的に更新中!

お寺の活動や諸行事、掲示板の言葉や花手水、法話動
画など、定期的に更新中です。ぜひご覧ください。



ZONMYOJI_SAKAI



住職のこゝろ

闇の中でこそ

光は輝く

住職 酒井 義一



▼浄土とは、仏さまの世界のことです。その浄土とは、「えらばず、きらわず、見すてず」という仏さまのこころを表現した世界です。そして、その世界はしばしば光の世界に譬えられています。

光は闇を照らし出すもの。それは一体どのようなことを私たちに教えているのでしょうか。こんな話を思い起こします。

▼あるところにひとりの少年がいました。少年はかたづけの苦手、部屋はとも散らかっていたそうです。しかし、当の本人はその部屋が汚れているとは思っていません。いつも通りのごく当たり前の風景だったからです。

▼ある日、少年はお友だちの家に遊びに行きました。そしてお友だちの部屋に入ると、びっくり。その部屋はピシツとかたづけられていて、とてもきれいな部屋だったからです。そして自分の部屋に帰

った時に初めて、あまりの汚さに気がついた、というのです。そして同時に「きれいにしよう」という心が湧き上がってきた、というのでした。

自分の部屋が汚れていることにさえ気がつかなかったのですが、きよらかな部屋に出会って初めて、自らの汚れに気がついたというのでした。

▼浄土という世界が私に何を教えているのかを、このたとえ話から感じる事が出来ます。それは、自分の汚れに一向に気がつかない私たち人間に、浄土という世界は光を放ちながらその汚れを照らし出し、痛ましいことだという心、きれいにしようという心を湧きあがらせるものであるということではないでしょうか。

▼今、世の中には様々な汚れが満ちています。それは、人と人とが争い合う戦争や紛争。自分

えよければそれでいいとする自己中心的な考え。役に立つものとそうでないものを振り分けて人間を見ていく価値観。しかしその中を生きていく肝心の人間には、それが「汚れ」であるとはなかなか見えていないのではないのでしょうか。

▼そのような私たちに、浄土という世界が、光を放ちながら、共にある世界、俱會一處する世界、それぞれがそれぞれの色で光り輝く世界のあることを教えています。光に照らされて闇や汚れを知っていく生き方を大事にしてほしいと教えているのです。それが「闇の中でこそ、光は輝く」ということではないでしょうか。

▼浄土の光に照らされて、この世が実は「穢土」であることを知らされながら生きていくこと。そのような生き方をしていくことが、浄土から待たれ続けています。

◆永代経法要に向けたおみがきのつどい御礼

(敬称略)

- 甘田富子・井ヶ瀬恵子
- 伊藤 薫・伊藤理智
- 岡田 真・尾崎 昇
- 熊崎尚登・小林和子
- 酒井義一・酒井浩美
- 酒井大樹・酒井瑠美
- 酒井あゆみ・佐藤尚宏
- 駿河辰代・清光正孝
- 関口昌雄・高橋昭彦
- 竹谷タケ子・富田裕子
- 鳥海令子・長島 巖
- 夏栗仁美・持田直範
- 山田政孝・吉山浩文

*仏具のおみがきや境内の清掃などをさせていただきました。

(26名)



弟子に準備ができたとき
師は自然に現れる

—チベット仏教の言葉—

弟子に準備ができたときとは、
どんなときだろうか。「仏教を勉
強するぞ」と思い立つとき??
いいえ、それだけではないので
しょう。それは、夢がやぶれると
き、こころくだけるとき、苦し
いとき、つらいとき。
そんなときこそ、人生の師にで
あうチャンスとなる。

人間の一番醜い姿とは
自分の嫌なもの
排除している姿

人間は、自分こそが一番かわい
いもの。だから自分にとって都合
の悪いもの、嫌なものは、本能的
に遠ざけようとしてしまう存在。
そのような私を、呼び戻す声
(教え)が聞こえてくる。「それ
は一番醜い姿なのだよ」「そのよ
うな心があなたの中にあるのだ
よ」「悲しいことだよ」…と。

人間を
忘れない

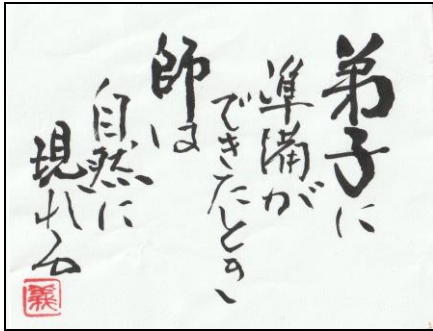
—能登半島地震を憶いつつ—

大きな地震があった。家が壊れ、
津波や火事が人をおそった。
この瞬間も、悲しみや苦しみを
抱きながら生きている人が、そこ
にいる。
今を一生懸命に生きようとし
ている人が、そこにいる。
人間を、忘れない。
そこには、人がいるのだから。

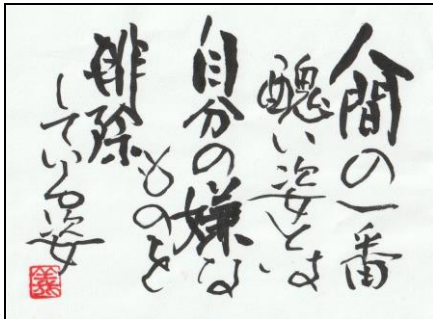
悲しみや つらさは
あなたを 人間にする
「たね」だから
—日めくりカレンダーより—

悲しいことやつらいことは、誰
だってイヤなもの。でも、生きて
いれば、そんな時もやってくるも
の。
悲しいことやつらいことは、実
は大切な「たね」。いつかその経
験が、きれいな花となって咲くこ
とだろう。
そのことを明らかにしたのが、
仏さまの教えなのである。

お寺の掲示板



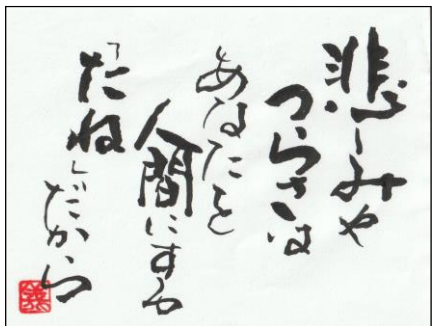
↑「弟子に準備ができたとき」



↑「人間の一番醜い姿とは」



↑「人間を忘れない」



↑「悲しみやつらさは」

5月11日(土) 14時	樹心の会	お話:井上憲司さん&小林和子さん
6月8日(土) 14時	樹心の会	お話:岡田真さん&熊崎尚登さん
6月29日(土) 14時	グリーンフケアのつどい	
7月1日(月) 13時	おそうじの日	
7月6日(土) 11時	新盆法要	
7月13日(土) 11時と13時	おぼん法要	
7月21日(日) 10時半	夏の法話会	
9月6日(金) 13時	おそうじの日	お話:和田英昭さん(岐阜高山教区)
9月14日(土) 14時	樹心の会	お話:井ヶ瀬恵子さん&佐藤友成さん&松本維邦さん
9月22日(日) 11時と13時	秋のお彼岸法要	
9月28日(土) 14時	グリーンフケアのつどい	
10月12日(土) 14時	樹心の会	お話:岸木勉さん&酒井義一住職
10月18日(金) 10時	おみがきのつどい	
10月22日(火) 24日(木)	真宗本廟奉仕団	
11月2日(土) 14時	報恩講のゆうべ	
3日(日) 未定	報恩講	
11月16日(土) 14時	樹心の会	お話:田中顕昭さん(九州教区・長崎県)
12月14日(土) 14時	樹心の会	お話:城ノ下恭博さん&酒井浩美坊主
12月21日(土) 14時	グリーンフケアのつどい	お話:長島巖さん&酒井大樹副住職
1月1日(水) 10時	修正会	子ども会・子ども食堂・子育てサロン・真宗聖典輪読会も、随時開催中です。

お寺につどう人びと

◆私を照らすひかりの言葉

どんなに
たくさんのものが
手に入っても
満足しないこの私

「不安」は
真実なるものを
求めている
いのちのうめき

一日めくりカレンダーよりー

【クイズのヒント】

4名は中央の前方。副住は奥の右側に。



↑子ども会 クッキー作り 今年2月



↑子どものつどい 今年4月



↑子ども食堂 迷路 今年3月



↑子ども食堂 会食 今年3月

【あとがき】

▼表紙1ページの写真は、子ども慶讃法要として行われた「子どものつどい」真宗会館」の集合写真です。総勢200名が集まりました。久しぶりのこと。存明寺からも30名以上で団体参拝をしました。この写真の中には、存明寺の住職・坊主・副住職・若坊主・娘の5名がうつっています。

▼さて、では、ここでクイズです。その5名はそれぞれどこにうつっているでしょうか。見事探し当てた方には、存明寺から素敵なプレゼントが…。

▼来年4月には東京教区の慶讃法要が、2026年11月にはここ存明寺で慶讃法要が行われます。この機会、ぜひお見逃しなく。

蕨



東京都世田谷区北鳥山4-15-1
真宗大谷派 存明寺(ぞんみやうじ)
住職 酒井義一(釋諦信)
〒157-0061 TEL 03-3300-5057
FAX 03-3300-5880
E-mail : sakai@zomyoji.jp